

新春に想う
野田 智



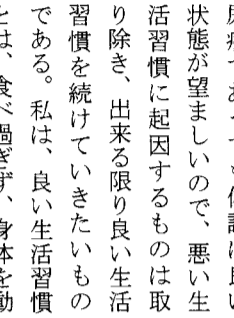
二〇〇八年の新春を迎えて糖尿病歴二十五年以上を越える人生に、また新たに齢を重ねることになった。

毎年、くる年ごとに昨年の生活に反省を加えて、今年こそは良い生活習慣に変えてゆこうと思うのだが、いつになっても悪い生活習慣すなわち、食べ過ぎ、運動不足や不規則な生活に傾きがちなため、なかなかヘモグロビンA1cの値が6.4%以下にならない現状である。今年からまた少しでも良い習慣の永續することが出来るように日々努力してみようと年頭に想う。

ところで、悪い生活習慣は、元来、楽で気ままに過ごせるこち良いもので、自ら大変な努力をしてまで良い生活習慣に身を置こうとするのかと考えさせられる場面は多い。

歳相応に努力すればいいのではないかと、自分をなぐさめる今日この頃である。最近、一昨年、昨年の体力に比べたら現在は、確実に体力は落ちているのを自覚せざるを得ない。これから齢をとることに体力、気力も知力も衰えるであろうわが身ではあるが、日々、自分の意思で思う

長寿の母
野村 起央



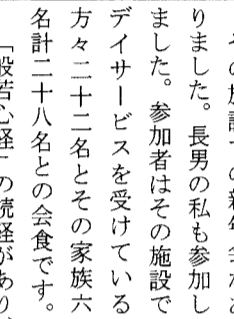
がままに動かすことが出来るようにするためには、健康に近い身体を常に維持しておきたいと願っている。健康寿命をのばすためにも糖尿病であっても体調の良い状態が望ましいので、悪い生活習慣に起因するものは取り除き、出来る限り良い生活習慣を続けていきたいものである。私は、良い生活習慣とは、食べ過ぎず、身体を動かす、歩くこと、日常生活をよく身体を動かすこと、生活を規則正しく過ごすことだと考えている。つまり、あたり前の生活を送ることに他ならないのである。しかし人間は意志が弱く、当り前のことが中々出来ないし、守れないが、それも克服するための努力が必要なのである。

今年もまた、その努力に七転び八起しつ、軌道修正を繰り返して、この一年また糖尿病生活の一ページを書き加えながら、暮らしていき、私の「日々是好日」と言いながら毎日過ごしてゆきまです。皆様のご指導をこの一年もよろしくお願いいたします。

宅から歩いて行ける距離にある介護施設内の健常者用のアパートに住んで居ます。週に三、四回のデイサービスにも自分で通っています。その施設での新年会がありました。長男の私も参加しました。参加者はその施設でデイサービスを受けている方々二十二名とその家族六名計二十八名との会食です。「般若心経」の読経があり、ボランティアの方々の余興、患者さんのカラオケ、職員の踊り、参加家族の合唱などなど関係者の苦勞が感じられるものでしたが、やはり今ひとつ盛り上がり欠けるのは仕方ないでしょうか？母は「明治一代女」を独唱したがダントツに上手で元気でした。

私の母は、満九十二歳です。アルツハイマー型痴呆症が進行中で、要介護2です。自

人工透析臓器と弟
吉岡 イシ



に備えてデイサービス、ショートステイ、グループホーム、特別養護老人ホームなど勉強もしていますがなかなか難しいようです。やはりお金と健康が一番大事であると痛感しています。

私に鈴森内科にお世話になったのが従兄弟の川名克己さんの紹介で平成十四年八月です。当初HbA1cが7.7%でしたが最近では6.2%前後と落ち着いています。体重は当初節制して60kgをきりましたが、最近元の66kgに戻っています。動脈硬化、動脈瘤も発見して頂きそれでも何とか命を永らえて居ります。幸いまだ合併症は重症にはなっておらず、現在の所、安心して居ります。今後は先生方の教えを守って自重した生活を守っていれば人並みの長生きは出来るものと楽観的に考えて居ります。

長寿の母を看取りながらも私自身は人生を楽しみながら長寿し、住生するつもりです。今後とも鈴森会の皆様と一緒に頑張ってお参りますのでよろしくお付き合い願います。

「姉さんできたよ。」
「何が。」
「人工腎臓だよ。」
「じゃあすぐに特許取らなくちゃね」
「駄目なんだよ。医学の世界はすぐに皆に発表しなくては。特許なんてそんなことはできないんだ。」
これが弾んだ声で知らせてきた弟からの電話での会話でした。

従弟が尿毒症で亡くなったから、アイツを助けてやる
念が増し、何とか助けてやる方法はないかと、明けても暮れてもそればかり口にしていた。それから、弟の研究が始まったようです。

医学部大学院卒業の年に人工腎臓の開発に成功したとのことでした。それが透析で、一番に私に知らせてきたのでした。よかったねとほめてやりたい気持ちでしたが、なぜか涙がポロポロと出て仕方がありませんでした。

発表と同時に各研究施設で研究が始まり多くの人々の手によって改良に改良を加えられて現在の人工透析になったといわれています。そして現在も多くの人々の命が救われています。糖尿病から透析を受けている方が大勢いて、全体の40%が糖尿病からの透析といわれています。幸せなことに鈴森内科クリニックに通院している方々で透析をしている患者さんは殆どいないといわれています。

かつて、鈴森内科クリニックに通院していた方で、他院へ変わった方が透析をするようになり、命を落とした患

1st anniversary
フォサマック錠35mgは発売1周年を迎えました。
骨粗鬆症治療薬
フォサマック錠35mg
Fosamax Tablets 35mg
万有製薬株式会社
【禁忌】、【効能・効果】、【用法・用量】、【使用上の注意】等については、製品添付文書をご参照ください。

生命の大切さ、人から人へ... 私たちは、笑顔が見える視線で接します。
「いつも笑顔で過ごしたい。」
そんな想いを情熱に変えて、日々新薬の研究開発に打ち込んでいます。私たちは心豊かな生活の実現に向けて、常に医薬品を必要としている人々を見つめます。

待っている生命があることを
タケダは忘れない。
新薬を実現させる責任
武田薬品工業株式会社
http://www.takeda.co.jp

いのちの未来を、つくろう。
10月1日、田辺三菱製薬へ。
www.mt-pharma.co.jp